

## 第17回シニアアンサンブル全国大会

### 東京コーモド室内アンサンブル



大会全体を振り返ると、第1番の茂原SEすばるの演奏曲「昴」ではじまり弦と管とKB等が一つにまとまってオープニングにふさわしい幕開けでした。昴とは「集まって一つになる」という語源があり参加団体も一つになり大会を成功させようという願いを込めて演奏されていました。茂原SEの昴をプログラムの1番においた意図が理解できました。

その後続く団体がシニアアンサンブル独特の多様な楽器で楽しく演奏し観客を楽しませてくれました。

最後の市原&君津の合同演奏は大会のとりを務めるにふさわしく40名越で圧巻、調和のとれた素晴らしいプロ顔負けの演奏に感動しました。

東京コーモド室内アンサンブル 瀬尾崇子

### 五反田シニアアンサンブル



五反田SEです。私たちは発足3年目の比較的新参者で、今回の全国大会出演は初めてです。ふだんは都内品川区で練習しているので、団員の中には千葉県市原市まで出かけて人前で演奏することに尻込みする方など、当初は参加に消極的な団員が多くいました。そんな状態のなか、楽団を立ち上げた岡村代表による全国大会の魅力の力説により今回の参加となりました。その結果は、皆さん参加して良かったとの思いと共に、団員間のコミュニケーションが一層深まったことが最大の成果でした。

今後のアンサンブルがとても楽しみとなりました。写真は演奏直後の舞台裏での集合写真です、皆さん充実した素敵な笑顔々々・・・です。残念ながら、今回は諸事情により参加できなかった団員もいましたが、参加者からの話しなどで、次回は是非参加したいとの声も・・・

五反田シニアアンサンブル 谷内和彦

### 川口シニアアンサンブル



「緊張するけれど心を込めた演奏を届けよう」みんなそう思ったはずですが。指導者の中山喜雄先生の「聴いてくださっている皆様に心を込めて演奏しましょう」との言葉通り今回、参加出来なかったメンバーの分まで心を込めた演奏が出来たと思います。「一人ひとりの小さな力がやがて大きな成果につながる」事を実感しました。お客様からの温かい拍手もこれからの励みになりました。ありがとうございます。

川口SEは参加団体のなかで最年少でしたが先輩方の演奏が聴けて良い経験・参考になりました。また、最後の全員での大合奏も圧巻で素晴らしかったです。これからも「楽しく、仲良く、生き生きと」をモットーに人生まだまだこれから気持ちで前進したいと思います。

キーボード 林和子